



安全・安心でこだわりのお米を 消費者の元へ届けたい

米経営 三潞町 永田 勝進 さん (39歳)

強い責任感

学生時代から農業を手伝い、両親の背中を見て育った永田勝進さん。6年間の会社勤めを経て就農し、現在、約15ヘクタールの農地で、米・麦・タマネギを生産しています。

勝進さんは、生産から販売まで自ら手掛けています。特に販売面では、消費者への直売や契約栽培を行い、消費者の声を直接聞く機会を大切にしています。

また、安全・安心な農産物を届けるために、穀物の品質や安全性などの公正な検査・検定を行う「農産物検査員」の資格を取得するなど、強い責任感を持って農業に取り組んでいます。

子どもが憧れる農業

「安全・安心な栽培方法で、消費者から信頼されるものを作っていきたい。」と話す勝進さんのお米は、「福岡県減農薬・減化学肥料栽培認証（fマーク）」を取得しています。また、天日干しに近く、体にも良いといわれている遠赤外線による乾燥方法や、活性炭入りの低温倉庫で保管したお米を配達直前に自家精米するなど、そのこだわりからは、消費者へおいしいお米を届けたいという強い思いが伝わってきます。

勝進さんは、「子どもにも農業に取り組む姿勢を見せることで、農業の役割や素晴らしさを伝え、子どもが後を継ぎたいと憧れる『かっこいい農業』を目指したい。」と熱く語ってくれました。

地域のために

地域活動にも積極的に参加し、消防団員としての地域の防火・防災活動に取り組み一方、一度は途絶えかけていた豊作祈願の伝統行事「獅子まわし」の復活に奔走しました。

今後は、共に地域を支える若い人材を育成するとともに、生産規模の拡大や新しい作物の導入に挑戦します。

